

会議結果報告書

令和4年10月13日

会議の名称	令和4年度第1回志木市介護保険運営協議会・地域包括支援センター検討部会
開催日時	令和4年8月26日（金）郵送にて資料等を送付 令和4年9月20日（火）意見シート回収
開催場所	書面開催
出席委員	渡辺修一郎会長、岩崎智彦委員、原藤光委員、清水正明委員、 金井美奈子委員（計5人） ※意見シートの提出を以て出席とみなした。
欠席委員	なし
議題	1 令和3年度地域包括支援センター決算報告について 2 令和3年度地域包括支援センター事業報告及び令和4年度重点的 取組について 3 地域包括支援センター人員配置について
結果	審議内容の記録による。

審議内容の記録（意見シートによる質問、意見等）

議事

1 令和3年度地域包括支援センター決算報告について

〈質問〉

各事業所の決算書について、歳出項目で科目「賃金」が計上されている事業所（柏の杜、ブロン、館・幸町）と計上されていない事業所（せせらぎ、あきがせ）があるが、その理由を確認したい。賃金項目の備考欄には「パート職員賃金」とあるが、計上がない事業所はパートを雇っていないということなのか。各事業所で事情は異なると思うが、パートを雇用した方が経費節減になる。パート雇用の有無が原因であれば、経営方針の差についても確認したい。

〈回答〉

法人によっては、非常勤職員という扱いで、「給料」の科目に計上しているところがある。また、非常勤職員を募集しても適切な応募がないため、法人内の人事で充足している事業所もある。各法人によって、パート職員や非常勤職員などの勤務規定や取扱いが異なるため、市としては、仕様に規定している人員要件が満たされていれば、認めている。

〈意見〉

ケアマネジメントの報酬改定に伴い、委託料が増額となった件について、事務局の説明が決算と対照できるようにしてほしい。

〈回答〉

業務委託料の増額は令和4年度に行っており、令和4年度の決算報告でご指摘いただいた点を念頭に説明を行いたい。

2 令和3年度地域包括支援センター事業報告及び令和4年度重点的取組について

〈質問〉

「高齢者あんしん相談センターあきがせ」の来所相談件数が、昨年度と比較して著しく増加（R2／166件→R3／455件）しているがその理由はなぜか。

〈回答〉

コロナ禍により、外でできる取組を検討し、事業所の敷地でのラジオ体操や庭を利用した園芸を始めたことで、事業所への来所者が増加した。事業後に相談して帰る利用者も多く、相談件数の増加につながった。

〈意見〉

各地域包括支援センターの令和3年度と令和4年度の重点的取組がまとめられており、比較ができて良かった。

〈回答〉

本来であれば、各センターからの口頭説明と質疑応答が望ましいが、書面会議だったため、資料として添付した。今後も適切に地域包括支援センターの運営に関するご意見及びご評価をいただけるよう、会議形態に応じた資料作成に努めたい。

3 地域包括支援センター人員配置について

質疑なし

以上